



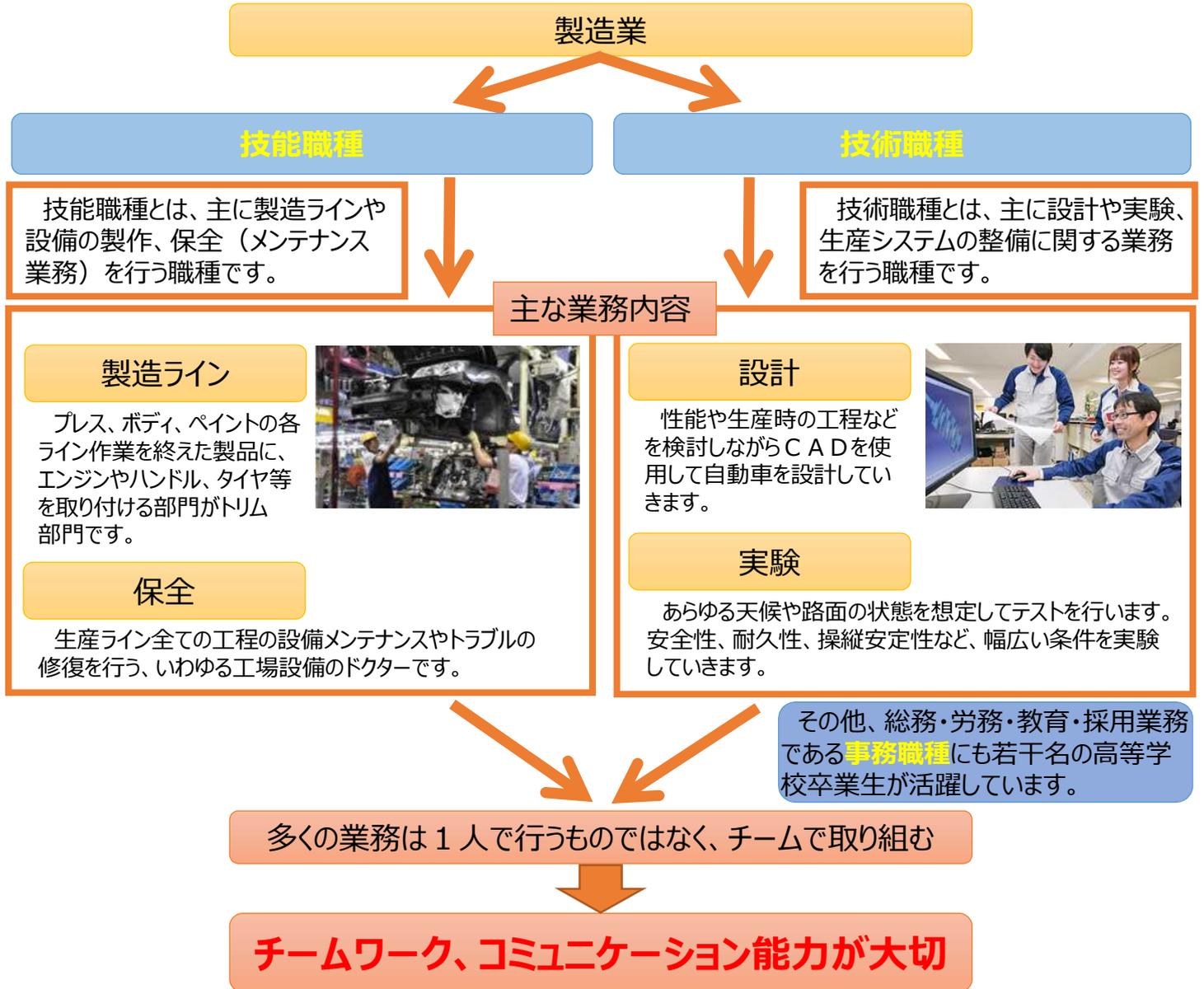
製造業における人材育成

～人材開発係の視点から～



1. 製造業の主な職種

製造業では、技能職種や技術職種、事務職種があります。ここでは、高等学校卒業者が多数携わる技能職種や専門試験に合格した者が携わる技術職種について紹介します。



2. 製造業の研修

製造業では、1年目から以下のような研修を行っています。

1年目研修

4月上旬～4月中旬	新入社員研修
10月下旬～12月中旬	フォローアップ研修

2年目からは、経験年数や立場に応じた「階層別研修」「役職任用研修」があります。

主な階層別研修

2～3年目	マニュアルどおりの作業を対象にした一般社員研修
以降	イレギュラー作業への対応を対象にした熟練社員研修



階層別研修

主な役員任用研修

- 新任班長・チーフ研修
- 新任係長・担当研修

Voice

その他、企業独自の研修を多数設けています。社会人になっても、経験年数や立場に応じた研修がたくさんあります。勉強に終わりはありません。

3. 高校生へのメッセージ

製造業の人事課で働く方々に、高校生に向けてのメッセージをいただきました。先輩方の経験談を参考にして、これからの高校生活を送りましょう。

労務係（入社2年目）

Q. 高校時代に頑張ったことは？

普段の勉強や資格取得を特に頑張りました。商業関係の資格だけでも10以上は取得しました。

Q. 社会人として大切なことは？

挨拶や**コミュニケーション能力**が大切です。それに、学生時代では通用していたことが社会では通用しないことがあります。嫌なこと**逃げない姿勢**をつくることも大事です。

● 高校生に向けてのメッセージ。

後になって後悔しないためにも、1年生のうちから**将来のことを考えて行動**しよう。

人材開発係（入社7年目）

Q. 高校時代に頑張ったことは？

部活動です。柔道部に所属し、団体では関東大会出場も果たしました。同時期に旋盤のものづくりコンテストにも参加していたので、両立が大変でした。

Q. 社会人として大切なことは？

コミュニケーション能力はもちろんですが、部活動で培った忍耐力や精神力も大切です。

● 高校生に向けてのメッセージ。

高校生活は、あっという間の3年間です。日々を大切に、**チャレンジ精神**を磨いて色々なことに**挑戦**してほしいです。

4. 製造業が求める人材

製造業では、以下の3点のような人材が求められています。高校生のうちに意識して身に付けましょう。

● 自らの意見・考えを持ち、周囲に伝えることができる人材

- ◎ 製造業の現場では、チームになって取り組んでいるため、年齢・文化・趣向の異なる人たちと互いに支え合いながら、自分の意思や考えを持ち、それを周囲に伝える力が求められます。
- ◎ 相手に伝えるのは簡単なことではありません。自分自身が理解していなければなおさら伝わりにくいものです。面接試験などで自分の意見や考えが相手に伝わるように、自分自身をしっかりと理解しましょう。

● 仲間を引っ張っていくリーダーシップのある人材

- ◎ 1つのものを造るのに、驚くほど沢山の人がチームを組んで力を合わせています。「いつかは製造チームのリーダーとなり、皆を引っ張っていくな！」という強い意志を持ち、リーダーシップを発揮して他者を動かすことのできる人材が求められます。
- ◎ 部活動や委員会活動など集団活動の場では、責任感や使命感のある行動をしてリーダー性を高めましょう。

● コミュニケーション能力に優れた人材

- ◎ 企業では、さまざまな人たちと接する場面があります。そのため、多くの人たちと協力するためには、優れたコミュニケーション能力が求められます。
- ◎ 学校生活でも、人と接する場面が多々あります。しかし、一方的に相手に伝えるのみではコミュニケーション能力が優れているとはいえません。相手と協力したり、聞く力を高めたりしましょう。

Voice

◎ 人事課採用担当（7年目）より

Q. 学生時代に身に付けておくべきことは何ですか？

A. 宿題や提出物の期限を守ることです。社会人では期限厳守が当たり前の世界です。ぜひ、習慣になるようにしましょう。また、その際に記入漏れや誤りがないかを確認することも大変重要なことです。

5. スペシャリストの育成

製造業では、スペシャリストを育成するために、以下のような教育を行っています。

認定高等職業訓練校

新入社員を対象に、各職場で必要となる基本科目の勉強・国家資格レベルの技能の取得を進め、さらに飛躍する人材を育成する場でもあります。授業は業務時間以外に開講されます。開講コースは、自動車整備科、金属塗装科、塑性加工科、機械加工科の4つです。



Voice

◎講師（13年間担当）より

Q. どのような人材を望んでいますか？

A. 早番、遅番によっては、仕事の前後に訓練を行うことになるので、入校することは大変辛いことだと思います。しかし、その分得られるものは大きいはず。目標に向かい、スキルアップを目指して頑張れる強い意志を持った人材を希望します。

青年技能五輪

「抜き型」「旋盤」「自動車板金」の3種目に参加し、技能レベルの日本一を目指しています。やる気があればだれでも挑戦することができます。選手は入社後から21歳までの3年間、技能五輪選手として厳しい訓練を行います。



抜き型職種



旋盤職種



自動車板金職種

Voice

◎技能五輪選手（3年目）より

現在は技能五輪の「抜き型」の選手をしています。選手を目指したのは高校時代に技能五輪のデモを見る機会があり、技術の高さに関心を持ったからです。技能五輪の大会では、実技だけでなく計算力やコミュニケーション能力、自己改善能力も問われるため計算、挨拶、課題に対する解決力など全てがトレーニングです。日々チーム一丸となって訓練に励んでいます。

6. 研修先の紹介

株式会社SUBARU

【企業理念】

1. 私たちは常に先進の技術の創造に努め、お客様に喜ばれる高品質で個性のある商品を提供します。
2. 私たちは常に人・社会・環境の調和を目指し、豊かな社会づくりに貢献します。
3. 私たちは常に未来をみつめ国際的な視野に立ち、進取の気性に富んだ活力ある企業を目指します。

- (1) 所在地：群馬県太田市スバル町1-1（本工場）
【群馬製作所として県内に3工場あり】
- (2) 設立：1953年7月
【創業：1917年5月】
- (3) 資本金：1537億9500万円
【2017年3月末日現在】
- (4) 従業員数：14708名
【2017年3月末日時点】
- (5) 2017年度採用実績：574名
【群馬製作所採用280名】
- (6) 事業内容：自動車部門（自動車開発、製造）
航空宇宙カンパニー（航空機設計、開発）

